

段ボールハウスプログラム



スミセイ
アフタースクール
プロジェクト
Sumisei
After-school
Project

活動名「段ボールハウスプログラム」

時間：60分 ※設計図づくりと組み立ては日にちを分けてもOK

場所：室内

市民先生：スタッフ

子どもたちに伝えたいメッセージ

みんなで協力して1つのものを作り上げる楽しさを学びます。

プログラム進行

- 1.段ボールの調達 事前に子どもたちと（またはスタッフだけで）街のお店屋さんなどにもらいます。
- 2.設計図の作成 どんな家を作るかみんなで作ります。巨大迷路にするなど自由に発想しましょう。
- 3.組み立て 段ボールを組み立て、壁面に絵を描くなどして飾り付けます。
- 4.認定証の贈呈、振り返り

その他留意点

ダンボールや、カッターで手を切らないように注意します。カッターを使える場所を限定し、見守りスタッフを増やすなどの対応が必要です。段ボールの処理方法を決めておきます。古紙回収業者などは事前に電話すると取りに来てくれる場合があります。

<ダンボールの調達>

- ・段ボール

→スーパーなどのお店や引越し屋さんなどをお願いしてみましよう！

<設計図の作成>

- ・模造紙
- ・ペン

<組み立て>

- ・カッター（大人の人にサポートをしてもらいましょう！）
- ・ガムテープ
- ・カラーペン、装飾用テープなど

最後に素晴らしい作品作りをしてくれた全員に認定証を贈呈すると盛り上がります。